

川崎市の教員として
着任時に求められる
資質・能力

ステージ0

川崎市の教員を目指す学生や社会人(非常勤講師を含む)

子どもに寄り添い、子どもの願いを受け止め、子どもに意欲と感動を生み出していくことのできる教師を目指す

川崎市が着任時に求める教師像

子どもの話にきちんと耳を傾けることができる教師
子どもと一緒に考え行動することができる教師
子どもに適切なアドバイスを与えることができる教師
教材研究がきちんとできる教師

○教職を担うにあたり、教員として必要となる素養を身に付ける

教育に対する真摯な姿勢と子どもへの深い教育的愛情をもち、教員として求められる資質・能力の基盤を形成します。

基礎的資質・能力	教員として学び続ける力	自ら学ぶ姿勢を持ち、社会の状況を把握して、変化に対応し、教員を目指して成長するために学び続ける
	人間性を高める	・教育に対する使命感や熱意、子どもに対する責任感や深い愛情を持っている ・適切な人権感覚及び社会人としての礼儀や規律を身に付けている
	社会性を高める	・社会人として、適切な表現力やコミュニケーション能力を持っている ・他者を受け入れ共感し、良好な人間関係づくりや協働することの大切さを理解している
	自らを律する	・自身の健康管理と基本的な生活習慣の維持に努めている ・法令や規則、及び、時間や提出期限等の順守等、自己管理に努めている

教員としての専門的資質・能力	学習指導等	授業を計画する力	学習指導要領等、学習指導に必要な基礎的な知識について理解するとともに、授業の目標を明確にし、目標の実現に向けた指導展開を踏まえた授業づくりを行うとする ・子どもが意欲を持ち、わかる授業を実践するために、子どもの学習状況や実態を把握し、教材研究を行う大切さを理解している ・子どもの理解を助けるために、ICT等の教育機器や教材教具を効果的に授業に活用しようとしている ・学習状況を目標に準拠して評価し、それを指導に生かすことの趣旨について理解している ・授業計画に基づいた学習指導案を作成することができる
	児童生徒指導等	子どもを理解する力	子どもの発達の段階と子ども一人ひとりの実態把握の必要性について理解し、子ども一人ひとりに向き合い、子どもの話に耳を傾け、子どもと一緒に考え行動しようとする ・子ども一人ひとりを理解し、一人ひとりを生かしながら、集団として成長させるための指導の大切さを理解している ・障害のある子どもや日本語指導の必要な子ども、不登校の子ども等、特別な配慮を必要とする子どもの個性を認め、一人ひとりのニーズに応じた指導を行う必要性を理解し、その方策を考えようとしている ・子どもの個々の教育的な課題を捉え、状況に応じて子どもにアドバイスを与えようとしている
	マネジメント	組織を意識できる力	学校組織や校務分掌、学級担任の役割や仕事内容を理解し、組織の一員として行動している ・周囲の意見を聴き、適切なコミュニケーションを図りながら、集団の中で、協働的に行動することの大切さを理解し、チームワークを大事にして行動している ・学校において保護者や地域等と積極的に関わることの必要性を理解し、普段から意識的に行動している ・子どもの安全安心を大事にし、学校で起こりうる危険や問題について未然に考えることの大切さを理解している

養護教諭としての専門的資質・能力	保健管理	学校保健安全法に基づいた適切な救急処置等の保健管理について理解し、実践しようとしている
	保健教育	学習指導要領を理解し、保健教育に必要な基礎的な知識を有し、学習指導案を作成することができる
	健康相談	健康相談の法的位置付けを理解し、基本的な知識及び相談技術を有し、子どもに寄り添う姿勢をもっている
	保健室経営	養護教諭の役割と保健室の機能について理解し、子どもの健康づくりを推進しようとしている
	保健組織活動	校内の保健組織や、学校保健委員会等の役割について理解している
	学校マネジメント	・学校保健計画の法的位置付けを理解している ・安全で安心な学校をつくる意義を理解し、危機や課題が発生した場合に組織の一員として適切に対応しようとしている

専門的資質・能力	給食管理	栄養管理	学校給食の役割について理解し、適切な栄養管理を実施しようとしている
		衛生管理	衛生管理の重要性を理解し、適切な衛生管理を実施しようとしている
	食に関する指導	研修・調査等	研修会に参加する意欲を持ち、子どもの実態を把握するための調査の意義や方法を理解している
		給食の時間	学校給食を生きた教材として活用する意義や方法を理解し、食に関する指導を実践しようとしている
		個別的な相談指導	食物アレルギー、偏食、肥満・やせ等の子どもの健康課題を理解し、個に応じた相談指導に取り組もうとしている
	マネジメント	教科等	・食に関する指導の全体計画を管理職や関係教職員と連携や協力をし、作成することの大切さを理解している ・食に関する指導を管理職や関係教職員と連携や協力をし、指導する内容の基礎基本を理解している ・栄養教諭を中核としたネットワーク支援*の取組とその意義について理解している
マネジメント	危機管理	食物アレルギー、食中毒、異物混入等危機管理に関する基礎的な知識を身に付け、危機や課題が発生した場合に、組織の一員として適切に対応しようとしている	

* 栄養教諭を中核としたネットワーク支援・・・神奈川県が進めている取組。本市においては、複数の中学校で構成するネットワークを構築し、栄養教諭が中核となり、学校栄養職員や中学校の食育担当者と連携しながら、食育の推進を図る。

○本市においては、学校栄養職員を新規採用し、在職期間が8年以上の者を対象に特別選考を実施し、合格した者を栄養教諭として任用していることから、育成指標には両者が含まれて示されている。